

第 28 回

全日本高等学校・中学校

オリエンテーリング選手権大会

報告書

■期日：2014年8月24日（日）～26日（火）

■場所：栃木県日光市

■会場：所野コミュニティーセンター憩の家・ホテル ファミテック

■主催：全国高校生・中学生オリエンテーリング連盟 OS 会

■主管：第 28 回全日本高等学校・中学校オリエンテーリング選手権大会実行委員会

実行委員長：大井 真 （東京大学 3 年）

運営責任者：澤口 弘樹 （早稲田大学 2 年）

競技責任者：橋本 知明 （東京大学 2 年）

渉外責任者：三上 剛弘 （東京工業大学 2 年）

会計責任者：西村 駿 （東京工業大学 2 年）

広報責任者：深田 恒 （東京大学 3 年）

イベントアドバイザー：小林 知彦（名古屋大学 2008 年度卒業）

■後援：多摩オリエンテーリングクラブ

■協賛：O-Support

■協力：慶應義塾大学オリエンテーリング同好会

電気通信大学オリエンテーリング同好会

東京工業大学オリエンテーリングクラブ

東京大学オリエンテーリングクラブ

早稲田大学オリエンテーリングクラブ

■ごあいさつ

第 28 回大会実行委員長 大井 真

このたびは、第 28 回全日本高等学校・中学校オリエンテーリング選手権大会にご参加くださり、誠にありがとうございました。今年も無事に大会を終えることができ、安堵しております。

連日、雨の中での開催となりましたが、そんな悪天候にも負けない熱い戦いを、今年も見せてもらうことができました。競技の結果がどうあったとしても、参加したすべての人にとって、少しでも心に残る大会になっていれば、運営に携わった者として大変うれしく思います。

ここ数年では、麻布、東海、桐朋といった常連校だけでなく、新規参入校、その他個人での参加者が増加しているように思います。中高オリエンテーリング界の裾野が広がりつつあることは、とても喜ばしいことだと思います。

一方で、上位は常連校が独占しているのが現状です。もっと、いろいろな学校が強くなって、競い合う関係になれば、インターハイはより楽しいものになるのではないのでしょうか。練習の機会がないという人は、「オリエンテーリングコム」に大会の情報がたくさん掲載されているので、まず手始めに調べてみてください。また、近隣の地域や大学のクラブに掛け合ってみるのもいいかもしれません。

今大会には女子個人戦選手権クラスには 6 人が出場、団体戦 WE クラスには 1 チームがエントリーしました。自分が現役だったころの何倍ともいえない数で、こうして女子の競技者が増えていくことも、とてもうれしく思っています。来年度以降も是非ご参加くださればと思います。

団体戦で、インカレのような応援が見られたことも印象的でした。大会の主役はみなさんであり、盛り上がりの大部分はみなさん自身にかかっています。今後のインターハイでも、仲間を精一杯応援して、もっともっと大会を盛り上げてください。

全国から選手の集まるインターハイは、よき交流の場にもなったのではないのでしょうか。これだけの中高生の選手が一同に会する機会はなかなかないでしょう。今大会で得た繋がりを大切に、相互に交流を深めて行ってくれればと思います。

今後も、インターハイが中高生の目標となる、頂点を定める大会として、末永く続いていくことを切に願っています。

最後になりましたが、本大会の開催にあたってご協力くださったみなさまに、改めてお礼申し上げます。OLK の OG として、親身にご対応下さった保険の青島様、賞品をご提供くださった、O-Support の小泉様、メダルのご提供、および後援をしてくださった、多摩オリエンテーリングクラブ様、および連絡をご担当くださった平様、資材の貸出に応じて下さった、EMIT 協会の羽鳥様、宿泊に関して温かく対応してくださり、賞品もご提供くださった、ホテル ファミテック様、地元との渉外、地図調査など、数々のご支援をくださった、YMOE の山川様、地域での大会開催にご協力くださった、所野自治会の山本様、および地元関係者のみなさま、その他、本大会開催にご協力くださったすべての方々に、実行委員会を代表して、厚く御礼申し上げます。

まずは参加者の皆様方、雨の中お疲れ様でした。今回は日光地区での開催ということで、事前の地図読みやコース予想が立てやすかったのではないかと思います。プランナーとしてそれは了解済みのことであり、それを前提に勝負が展開されるようなコースを意識しました。蓋を開けてみれば予想通りの課題が盛り込まれたコースであったかもしれませんが、それをレース中に確実にこなせるかどうかは別問題です。結果として個人戦でも団体戦でも力の差がしっかりと現れたように思われます。

初めに個人戦ですが、今回は『日光所野』を使用しました。トレインの広さ、また夏の開催ということもありミドル競技を意識してコースをセッティングしました。具体的な課題は次ページ以降のコース解説に回しますが、このトレインの特性として大きい地形の中に細かな微地形が発達しているということで、大まかに地形を捉えながらアタックでしっかりコンパスを振って慎重に行かなければミスタイムが計上されてしまうというコースになりました。当日は雨という悪天候の中でも ME クラスでは 2 名が 40 分台を叩きだし、天気が良ければウイニングタイムにもっと迫れたのかなという期待も感じてしまいました。

一方で WE、JME クラスではかなり荒れたレースとなってしまいました。女子や中学生の力量を読み切れなかったということもありますが、悔しい思いをした人はレベルアップを図り、ME クラスや今年と同じクラスにチャレンジして欲しいと思います。

次に団体戦ですが、こちらは『日光例幣使街道』を使用しました。リレー競技ということもありあまり難易度をあげず、しかし着実に差が生まれるようなコースを心がけました。結果として前日からの大雨や植生の発達もあり思った以上にスピードの出ないレースになってしまったかもしれません。しかし ME クラスでは東海高校の 3 人が 40 分以内で走り切り、ほぼウイニングタイムで優勝をしました。他校はこの結果に悔しい思いをしているでしょうから、一年間しっかり準備をしてまた来年優勝杯の奪取を狙って欲しいと思います。

WE クラスでは久しぶりに 1 チームのエントリーがありました。記録がつかなかったことが非常に残念ですが、来年以降も積極的にチャレンジして欲しいと思います。

JME クラスでは第 3 走者のスペクテーターズブレーン後まで勝負がもつれました。奇しくも東海中学校と桐朋中学校の最終走者は同パターンでした。最後に上手くかわした東海中学校が見事優勝を決めました。

そして一点だけお伝えしたいことがあります。団体戦の日の講評でも言いましたが、誘導の辿り間違いやレーンの無視にはくれぐれも注意してください。実はこのことは昨年度のインターハイでも伝えたことであり、プログラムを読む、デモンストレーションをしっかり見ておくということがあれば防げることです。誘導を辿るというのはオリエンテーリングのルールですから、自分が気を付けるだけではなく後輩への指導の徹底も各校でよろしく願いいたします。

最後に一緒にインターハイを作り上げてくれた運営者の皆さん、そして地図に関してご尽力いただいた YMOE の山川様、ありがとうございました。中高生の活躍を間近で見られてとても楽しかったです。

■個人戦 ME クラス コース解説

第 28 回大会競技責任者 橋本 知明

このトレインでは回しの予想は容易であったと思われる。そのため事前の地図読みは有利に働くであろう。その中でもスピードをあげられる所でしっかりあげ、しかし細かい読図も問うようなミドルを意識したコースとした。地形がはっきりしている部分が多いため、それを早めに捉えることが戦う上でのポイントになるであろう。

S→1

今年は特殊なスタート方式で、いきなりスタートフラッグからスタートである。1 番はそこまで難しくは無いが、すぐにレースに集中することができるか。ルート選択としては 1 番のある沢に入ってしまうのがベストルート。手前の尾根にのって鞍部からアタックという手もあるが、藪そうであることやポスト位置が土崖の根元であることを考えるとアタックでやや不利か。

1→2

鞍部→植生界→沢と確実にチェックポイントをつなげるか。傾斜変換もあるのでミスをする人は少ないであろう。直進の場合は損をするのがコンタ 2 本だが、選択肢としては十分あり得る。その場合でも左手に尾根を見れば難しくはない。

2→3

ポイントは深い川をどこで渡るか、その後植生界に正しい方向でアタックできるか。川の奥まで視野を遠くに向けておかないと方向を失ってミスタイムが生じる。ポストの南の鞍部を早めに捉えられると楽。

3→4

一つ目の勝負レッグ。3 番の主尾根をそのまま辿って道を辿るのが確実だが、真っ直ぐめのルートをとれると速い。このレッグは技術の上手さで差が出ると思われる。レッグ線の西にある植生界から道→藪いピークをチェックして川に乗りそのままつめていく。ポスト位置が浅い食い込んだ沢なので、上からだと見にくいだらうと予想できるので川をつめるルートのほうがアタックも簡単。

4→5

大きい尾根の向こうに伸びる 3 本の南北の尾根の平行エレアーに要注意。下り基調なのでスピードもあがりやすい。それをクリアすれば真ん中の尾根の西のハッチのかかった沢を我慢して下り、川にぶついたらあとは辿って対岸に登る。ポスト位置が奥なので、自信をもってアタックすることも重要。

5→6

主要道に出たら右に走り、橋を越えてから小径に乗り換る。アタックポイントは登りきったところ、もしくは左手に出てくる土崖付きの沢。途中ショートカットしても良いが、川を渡るのが厄介なので回るのがベストルート。

6→7

道を辿るレグ。7番がピークの北側にあるので走っていれば見えてくると予想できるのでスピードをあげたい。

7→8 (中間コントロール、給水兼救護所、コースの50%地点)

後半へのつなぎレグ。とはいうもののどこを登って道に出るのかを判断する必要がある。トップ選手は20分程度で通過するものと思われたが、トップの稲森選手(東海3)が22分30秒とやや遅れ気味か。この時点で2位は国沢選手(桐朋1)、3位は三浦選手(東海2)。

8→9

藪を右から回るか左から回るかの選択。右回りだと急斜面になるが左回りだと距離がふくらむ。左回りのほうがアタックが楽に思える。

9→10

短い直進を確実に当てられるか。ここでしっかり当てて次のレグへのはずみとしたい。

10→11

二つ目かつこのコース最大の勝負レグ。似たようなレグが2012年度インカレミドルでもあったので、事前の読図、予想コースなどで予想できたかもしれない。そこで真っ直ぐ行くイメージができあがっていれば有利であろう。右回り、真っ直ぐ、左回りの3つのルートが考えられる。まっすぐ行く場合は高い精度のコンタリングと地形把握能力が求められる。右回り、左回りだと距離が膨らみすぎるので、優勝争いのレベルでは真っ直ぐ行くことが求められる。最後のアタックも左の傾斜変換をしっかり見ていないと難しい。ここで2位と1分程差をつけてこなしした稲森選手が優勝をほぼ確実なものにする。しかし大きくミスをした国沢選手が入賞圏外へ。一方、ミスを減らした和佐田選手(東海1)、高見澤選手(麻布2)がそれぞれ3位、4位に順位をあげる。

11→12

ここから細かい地形でのナビゲーションとなる。左から張り出してくる尾根と、正面のピークを捉えられるか。遠くを見ること、下りでもスピードをコントロールして方向を維持できるかが問われる。

12→13

12番から脱出方向を向けばピークが2つ確認できる。その間を通ればよい。脱出でのコンパスワークの上手さがタイムに現れる。

13→14

似たような沢があるのでパラレルエラーをしなければ大丈夫。登りなので地形も読みやすいか。

14→15

いよいよコースも終盤。道が多く発達しているので、正しい道をしっかり辿らなければならない。道だけでなくそれがどんな地形の上にあるのかを地図から読み取ることがポイント。ここで和佐田選手は5分程度のミスをし、入賞を逃してしまう。

15→16→17→◎

あとは市街地に出て帰ってくるコース。最後まで走りきれたか。

■公式成績（個人戦）

・男子高校生選手権クラス（ME）

1	稲森 剛	0:43:53	東海高校 3年
2	三浦 一将	0:48:39	東海高校 2年
3	宮本 樹	0:54:31	船橋高校 3年
4	高見澤 翔一	0:56:00	麻布高校 2年
5	大石 洋輔	0:57:18	桐朋高校 1年
6	椎名 晃丈	0:57:47	東海高校 1年
7	和佐田 祥太郎	0:58:07	東海高校 1年
8	久米 悠介	0:58:42	麻布高校 2年
9	池田 匠	1:00:26	東京学芸大学附属高等学校 1年
10	高橋 友徳	1:00:51	桐朋高校 1年
11	国沢 楽	1:02:00	桐朋高校 1年
12	比企野 純一	1:03:52	東海高校 2年
13	松田 悠太郎	1:04:49	東海高校 1年
14	大菱池 遼	1:06:07	桐朋高校 1年
15	天野 裕貴	1:07:24	東海高校 2年
16	熊田 悠人	1:11:21	東海高校 1年
17	山野 薫	1:12:27	桐朋高校 1年
18	高塚 智之	1:13:11	浦和高校 3年
19	松本 明訓	1:16:03	東海高校 2年
20	野田 聡	1:24:00	東海高校 1年
21	田中 駿太郎	1:26:41	東海高校 1年
22	古殿 直也	1:30:21	東海高校 1年
	早川 和秀	DISQ	桐朋高校 2年
	西村 直哉	DISQ	麻布高校 2年
	山崎 慎之助	DISQ	中央大附属高 2年

・男子中学生選手権クラス（JME）

1	祖父江 有祐	1:06:35	東海中学校 2年
2	原 万尋	1:06:45	桐朋中学 3年
3	上田 皓一郎	1:08:10	高田中学校 2年
4	宮嶋 大輔	1:13:14	東海中学校 3年
5	長澤 徳英	1:13:50	麻布中学 3年
6	岡嶋 隆太	1:15:46	東海中学校 3年
7	横山 一石	1:17:28	麻布中学 3年
8	佐藤 隆	1:17:30	桐朋中学 2年
9	石田 倫啓	1:21:09	東海中学校 3年
10	小浦 姿	1:24:41	麻布中学 2年
11	小林 直登	1:27:53	桐朋中学 3年
12	山崎 大聖	1:28:38	麻布中学 2年
13	国沢 琉	1:30:34	筑波大附属中学 1年
14	青島 光太郎	1:30:50	武蔵野東中学
15	市川 智基	1:31:33	麻布中学 2年
16	小川原 大輔	1:32:31	東海中学校 3年
17	梅本 航聖	1:36:32	東海中学校 3年
	小崎 舜真	DISQ	麻布中学 3年
	馬場 啓	DISQ	麻布中学 3年
	武田 直之	DISQ	中央大附属中 3年
	荘司 竜大	DISQ	桐朋中学 2年

・女子高校生選手権クラス（WE）

1	宮本 和奏	0:50:25	小金高校 1年
2	佐藤 珠穂	1:32:40	フェリス女学院高校 1年
	金本 莉穂	2:13:26	中央大附属高 1年
	田邊 萌	2:15:51	中央大附属高 2年
	佐野 響	DISQ	中央大附属高 2年
	富田 まこ	DISQ	中央大附属高 1年

・男子高校生一般クラス (MS)

1	森川 周	0:50:08	桐朋高校 2年
2	森田 夏水	0:50:56	桐朋高校 2年
3	吉田 修太郎	0:54:36	桐朋高校 2年
4	藤田 純矢	0:56:54	麻布高校 2年
5	網野 皓介	1:08:00	桐朋高校 2年
6	宮崎 涼	1:09:14	麻布高校 2年
7	増子 真太郎	1:12:18	麻布高校 2年
8	友谷 一駿	1:18:27	桐朋高校 1年
9	中野 悠真	1:20:44	麻布高校 1年
10	中野 草平	1:22:43	浦和高校 2年
11	田中 亮蔵	1:24:35	浦和高校 2年
12	伊藤 統	1:34:40	麻布高校 1年
13	斉藤 直希	1:36:38	浦和高校 1年
14	新井 陽常	1:37:47	浦和高校 2年
15	松浦 良明	1:41:45	浦和高校 2年
16	中村 硯希	1:42:44	浦和高校 2年
17	須賀 唱悟	1:45:42	浦和高校 2年
18	渡辺 春樹	1:46:40	浦和高校 2年
19	住本 陸	1:47:37	浦和高校 2年
20	伊藤 悠貴	1:49:50	浦和高校 1年
21	山浦 夏樹	1:50:15	浦和高校 1年
22	山田 航平	1:53:33	中央大附属高 2年
23	石井 徹	1:58:15	浦和高校 1年
	藤本 一輝	2:07:35	麻布高校 2年
	富沢 隆成	2:22:05	浦和高校 1年
	幅 裕斗	DISQ	浦和高校 1年
	池谷 友佑	DISQ	中央大附属高 1年
	牧田 大瑚	DISQ	浦和高校 2年
	及川 翔太	DISQ	中央大附属高 1年
	邱 嘉俊	DISQ	浦和高校 2年

・男子中学生一般クラス (MJ)

1	羽藤 大晴	0:58:51	東海中学校 2年
2	根岸 健仁	1:02:11	麻布中学 2年
3	白戸 伶	1:08:38	麻布中学 2年
4	多門 慶志	1:46:36	麻布中学 2年
5	曾我辺 一孝	1:47:28	麻布中学 2年
6	宮谷 飛王	1:48:23	麻布中学 2年
7	古賀 剛司	1:52:33	麻布中学 2年
8	塩田 拓輝	1:53:23	麻布中学 2年
9	金房 慶吾	1:55:44	麻布中学 2年
	阪井 政文	DISQ	東海中学校 2年
	田村 尚也	DISQ	東海中学校 2年

・男子高校生新人クラス (MF)

1	清水 一希	0:35:41	桐朋高校 2年
2	岩花 大樹	0:37:41	桐朋高校 2年
3	小松 俊士郎	0:56:51	浦和高校 1年

・男子中学生新人クラス (JMF)

1	高橋 宏太郎	0:42:05	桐朋中学 1年
2	木下 幸人	0:47:03	桐朋中学 1年
3	友田 賢吾	1:03:11	桐朋中学 3年
4	渡部 司	1:04:04	麻布中学 1年
5	都甲 泰弘	1:05:35	桐朋中学 2年
6	折橋 旺	1:06:00	麻布中学 1年
	迫田 勝太	2:00:07	桐朋中学 1年

■公式成績（団体戦）

・男子高校生選手権クラス（ME）

1	東海 ME-A	椎名 晃丈	三浦 一将	和佐田 祥太郎
	1:56:15 (0)	a 0:39:56 1 0:39:56 1	b 0:37:44 1 1:17:40 1	c 0:38:35 1 1:56:15 1
参考	混成 ME-A	宮本樹	宮本和奏	池田匠
	2:20:46 (8)	c 0:44:51 3 0:44:51 3	b 0:54:38 4 1:39:29 3	a 0:41:17 2 2:20:46 2
2	麻布 ME-A	久米 悠介	西村 直哉	高見澤 翔一
	2:27:32 (2)	b 0:47:46 3 0:47:46 4	a 0:43:57 3 1:31:43 2	c 0:55:49 6 2:27:32 3
参考	東海 ME-B	古殿 直也	野田 聡	松田 悠太郎
	2:59:27 (1)	b 0:57:28 5 0:57:28 6	c 0:54:01 5 1:51:29 4	a 1:07:58 6 2:59:27 4
3	桐朋 ME-B	早川 和秀	山野 薫	大菱池 遼
	3:03:29 (5)	a 0:52:32 4 0:52:32 5	b 1:23:11 8 2:15:43 7	c 0:47:46 4 3:03:29 5
参考	麻布 ME-B	藤田 純矢	伊藤 統	増子 真太郎
	3:26:15 (3)	c 0:59:23 7 0:59:23 8	b 1:08:01 7 2:07:24 6	a 1:18:51 7 3:26:15 6
	浦和 ME-A	高塚 智之	中野 草平	松浦 良明
	DISQ (6)	b 0:57:49 6 0:57:49 7	a 1:05:48 5 2:03:37 5	c DISQ
	桐朋 ME-A	大石 洋輔	高橋 友徳	国沢 楽
	DISQ (4)	c 0:43:51 2 0:43:51 2	a DISQ	b 0:43:16 2
	浦和 ME-B	田中 亮蔵	中村 硯希	住本 陸
	DISQ (7)	a 2:01:44 8 2:01:44 9	c DISQ	b DISQ

・女子高校生選手権クラス (WE)

中附 WE-A		佐野 響		田辺 萌		富田 まこ			
(10)	DISQ	a	0:47:51	4	b	1:23:16	6	c	DISQ
			0:47:51	9		2:11:07	1		

・男子中学生選手権クラス (JME)

1	東海 JME-A	石田 倫啓		梅本 航聖		小川原 大輔				
	2:05:42 (11)	a	0:39:01	3	b	0:45:46	1	c	0:40:55	3
			0:39:01	1		1:24:47	2		2:05:42	1
2	桐朋 JME-A	小林 直登		佐藤 隆		原 万尋				
	2:07:13 (13)	b	0:52:01	4	a	0:37:49	2	c	0:37:23	1
			0:52:01	4		1:29:50	3		2:07:13	2
3	麻布 JME-A	横山 一石		小浦 姿		長澤 徳英				
	2:09:51 (15)	c	0:39:14	2	a	0:35:59	1	b	0:54:38	5
			0:39:14	2		1:15:13	1		2:09:51	3
参考	麻布 JME-B	馬場 啓		山崎 大聖		小崎 舜真				
	2:28:25 (16)	a	0:53:46	6	b	0:46:03	2	c	0:48:36	4
			0:53:46	5		1:39:49	4		2:28:25	4
参考	東海 JME-B	祖父江 有祐		岡嶋 隆太		宮嶋 大輔				
	2:49:29 (12)	b	0:47:24	3	c	1:13:18	5	a	0:48:47	5
			0:47:24	3		2:00:42	5		2:49:29	5
	桐朋 JME-B	都甲 泰弘		高橋 宏太郎		友田 賢吾				
	DISQ (14)	c	DISQ		b	DNS		a	DNS	

・一般クラス (XUR)

1	桐朋 XU-A	森田 夏水		吉田 修太郎		森川 周				
	1:47:09	a	0:33:11	7	c	0:43:25	3	b	0:30:33	1
	(25)		0:33:11	1		1:16:36	2		1:47:09	1
2	東海 XU-A	阪井 政文		羽藤 大晴		田村 尚也				
	2:15:18	a	0:34:32	8	b	0:38:14	3	c	1:02:32	5
	(20)		0:34:32	3		1:12:46	1		2:15:18	2
3	麻布 XU-A	中野 悠真		宮崎 涼		藤本 一輝				
	2:55:18	b	0:47:11	4	c	0:54:27	4	a	1:13:40	19
	(21)		0:47:11	6		1:41:38	4		2:55:18	3
4	桐朋 XU-B	荘司 竜大		友谷 一駿		網野 皓介				
	3:02:23	a	0:47:51	13	b	0:53:47	5	c	1:20:45	8
	(26)		0:47:51	7		1:41:38	4		3:02:23	4
5	浦和 XU-B	斉藤 直希		伊藤 悠貴		牧田 大瑚				
	3:07:52	b	0:33:56	2	c	1:07:52	6	a	1:26:04	20
	(29)		0:33:56	2		1:41:48	6		3:07:52	5
6	桐朋 XU-C	岩花 大樹		迫田 勝太		清水 一希				
	3:49:18	b	0:57:16	6	c	2:01:10	12	a	0:50:52	14
	(27)		0:57:16	8		2:58:26	11		3:49:18	6
	浦和 XU-A	新井 陽常		渡辺 春樹		須賀 唱悟				
	DISQ	c	0:34:36	2	a	1:01:59	16	b	DISQ	
	(28)		0:34:36	5		1:36:35	3			
	浦和 XU-D	小松 俊士郎		富沢 隆成		邱 嘉俊				
	DISQ	a	0:59:28	15	c	1:15:54	7	b	DISQ	
	(31)		0:59:28	9		2:15:22	7			
	浦和 XU-C	山浦 夏樹		幅 裕斗		石井 徹				
	DISQ	c	1:37:02	10	a	0:47:06	12	b	DISQ	
	(30)		1:37:02	13		2:24:08	8			
	中附 XU-B	山田 航平		池谷 友佑		金本 莉穂				
	DISQ	b	1:01:09	8	c	1:33:34	9	a	DISQ	
	(33)		1:01:09	11		2:34:43	9			

混成-B	国沢 琉	佐藤 珠穂	白戸 伶
	b 1:00:51 7	c 1:43:30 11	a DISQ
DISQ (35)	1:00:51 10	2:44:21 10	
麻布 XU-B	金房 慶吾	曾我辺 一孝	市川 智基
	c 0:34:35 1	a DISQ	b DISQ
DISQ (22)	0:34:35 4		
中附 XU-A	及川 翔太	山崎 慎之助	武田 直之
	a 1:11:40 18	b DISQ	c DISQ
DISQ (32)	1:11:40 12		
麻布 XU-D	塩田 拓輝	折橋 旺	渡部 司
	c DISQ	a 1:10:07 17	b DISQ
DISQ (24)			
麻布 XU-C	古賀 剛司	宮谷 飛王	多門 慶志
	b DISQ	c DISQ	a DISQ
DISQ (23)			

・ワンマンクラス (OM)

1	稲森 剛	0:22:41	東海高校 3年
2	比企野 純一	0:23:03	東海高校 2年
3	松本 明訓	0:27:31	東海高校 2年
4	田中 駿太郎	0:27:53	東海高校 1年
5	天野 裕貴	0:33:05	東海高校 2年
6	熊田 悠人	0:33:08	東海高校 1年
7	根岸 健仁	0:43:11	麻布中学校 2年
	木下 幸人	DISQ	桐朋中学校 1年

■インターハイ歴代優勝者・優勝校紹介

	男子選手権者	女子選手権者	男子選手権校	女子選手権校
第1回	鹿島田 浩二(桐朋2)	田島 利佳(豊岡1)	桐朋高校	川和高校
第2回	永田 芳樹(桐朋2)	志村 聡子(川和1)	桐朋高校	水戸第二高校
第3回	萩原 健(麻布2)	伊藤 晶子(国分寺1)	麻布高校	川和高校
第4回	太田 晃弘(麻布1)	三木 佳子(水戸2)	麻布高校	国分寺高校
第5回	鈴木 篤(早実3)	伊藤 晶子(国分寺3)	早稲田実業高校	国分寺高校
第6回	石澤 俊崇(早実3)	酒井 さつき(豊多摩1)	麻布高校	保谷高校
第7回	榎本 和弘(麻布1)	酒井 さつき(豊多摩2)	麻布高校	-
第8回	榎本 和弘(麻布2)	丸山 仁美(国分寺2)	桐朋高校	-
第9回	中島 篤(箕面3)	高橋 ひとみ(高専2)	麻布高校	-
第10回	岡 俊彦(麻布1)	高橋 ひとみ(高専3)	麻布高校	-
第11回	川上 崇史(麻布1)	渡邊 信枝(新宿1)	浦和高校	-
第12回	川上 崇史(麻布2)	渡邊 信枝(新宿2)	麻布高校	-
第13回	山田 高志(桐朋1)	-	桐朋高校	-
第14回	山田 高志(桐朋2)	渡邊 信枝(新宿3)	桐朋高校	-
第15回	山田 高志(桐朋3)	渡邊 久美(実践1)	桐朋高校	-
第16回	柴本 浩児(桐朋2)	渡邊 久美(実践2)	桐朋高校	-
第17回	山倉 貴之(東海2)	渡邊 久美(実践3)	桐朋高校	-
第18回	齋藤 翔太(桐朋2)	高野 美春(秋草1)	桐朋高校	-
第19回	宇野 夏樹(武相2)	高野 美春(秋草2)	東海高校	-
第20回	宇野 夏樹(武相3)	高野 美春(秋草3)	東海高校	-
第21回	近藤 康満(東海1)	-	東海高校	-
第22回	尾崎 弘和(麻布2)	藤田 雲母(美濃加茂1)	麻布高校	-
第23回	近藤 康満(東海3)	菅原 早希(松戸国際3)	東海高校	-
第24回	宮西 優太郎(東海3)	太田 一彩子(成蹊2)	-	-
第25回	-	-	東海高校	-
第26回	柴沼 健(桐朋1)	山岸 夏希(公文国際1)	東海高校	-
第27回	長谷川 望(東海2)	山岸 夏希(公文国際2)	東海高校	-
第28回	稲森 剛(東海3)	宮本 和奏(小金1)	東海高校	-

* 第24回大会は東日本大震災により中止・延期。全日本大会との共催で個人戦のみ代替大会開催。

* 第25回大会個人戦は積雪のために中止。

* 学年は大会当日のもの。